

長崎県知事賞

魅力ある漁村地域部門



受賞者名：鴨居瀬地区藻場保全組織

市町名：対馬市

主な取組：藻場の回復を妨げるイスズミ類
の除去方法の開発と実践

1. 取り組みの概要

- ①藻類食害の主要魚種であるノトイスズミについて、ナイロンモノフィラメント製の刺網と、古くから行われている漁業技術である素潜りによる銚突きを組み合わせることで、一回の操業で大量捕獲する効果的な手法を確立した。
- ②イスズミ類の捕獲量は、平成28年は134尾であったのが平成30年には863尾（約1.6トン）に飛躍的に増加。クロメが全くなかった防波堤直壁に藻体が確認されるなど、藻場回復の兆しも見られている。

2. 受賞理由

- ①食害魚の除去については、効果的な方法が未だ確立されていないなか、イスズミ類の大量捕獲の方法を実現させたことで、他地域における藻場保全活動への技術普及と意欲向上に貢献していることが高く評価された。
- ②捕獲したイスズミについては、イスズミの利活用に向けて商品開発に取り組む島内の水産加工業者へ提供しており、食害魚除去にとどまらず利活用にもつなげる藻場保全活動のモデルケースとなることが期待される。

